

### ◆校外生活指導連絡会・青少年健全育成町民会議が開催されました

7月1日(金)、中央公民館大ホールにて標記の会が行われました。

町内各学校の校長先生、生徒指導担当の先生、PTA会長、各公民分館長、関係団体代表の皆さんが一堂に会し『大崎町の児童生徒の健全育成』について情報交換を行い、必要な情報の共有を図りました。

校外生活指導連絡会では、1学期の各校の生徒指導にかかる状況報告、夏季休業中の生活に関する指導方針、また、児童生徒の事故防止や安全を守るためのパトロールの計画などについて協議を行いました。

青少年健全育成町民会議では、昨年度の活動報告と今年度の青少年育成活動、PTA活動、子ども会活動などの事業計画について協議された後、ネットトラブル予防のDVDを視聴しました。

大崎町の児童生徒の健全育成に向けて、以下の点が共通理解されました。

- 学校の実状に応じた徒歩での登下校を促し、児童生徒の体力向上と登下校時の見守りポイントの焦点化を図ること。
- 保護者の責任で携帯電話やスマートフォン、通信機能付携帯ゲーム機などを所持させる場合も、『夜9時オフ(大隅地域P連)』について守らせること。

大崎町教育委員会では、これらのことについて、引き続き趣旨の理解を図るとともに家庭や地域の協力が得られるよう、今後も各団体と連携協力し、周知徹底を進めていきます。



## まぶい窓おしの庭

### 『育てば育つ』

No.38 大崎町自治公民館長連絡協議会 会長 岩室 道人

先日、知人と話をしていた、私が「娘が遠くにいて月に一度は一緒に食事するんだ。最初はファミレスとかだったけど最近居酒屋になった。」と言うと、彼は驚いて「えっ父親と飲みに行くんですか。年頃の娘は父親を毛嫌いして近づきませんよ。私の娘も嫌がりますよ。」と言うのです。それで彼に「あなたは忙しいからあまり家にいないでしょ。それでたまに帰ってきては何かと怒るんじゃないですか。」すると「その通りです。全く言うこと聞かないから。」「あ、それ最悪ですよ。嫌がられるのは当たり前ですよ。」

子どもが自分の思う通りに行動していると親は安心して『この子はいいい子だ』と思い、逆だとしてもつい口うるさく怒ってしまいます。感情的になるので相手の心にはなかなか届きません。それどころかますます反抗してしまいます。『親の背中を見て子どもは育つ』と言われますが、親のする通りにするので親自身がしっかりと背中を見せたいものです。昔の言葉に「子どもがわからんのかな。親の教えが届かんのや。」とありますが自分がどう成長するかが大事だと思います。

私の友人が自分の子どものことで悩んでいました。高校に入学するや、髪を金色に染めスカートは短く、注意しても反抗するだけで全く言うことを聞いてくれない問題児だと言うのです。その時ある先生の話思い出しました。「問題児というのはその子どもに問題があるのではない。親に問題を出してくれる子のことを問題児と言うのだ。」

育てる側が心を尽くしていく中に子どもも育ってくるものですね。『育てば育つ』と言われる所以です。